

**METHOD FOR MANAGING NON-STOCK INFORMATION SALES,
RECORDING MEDIUM RECORDING THE SAME AND MANAGED ARTICLE
EVALUATING DEVICE FOR MANAGING NON-STOCK INFORMATION
SALES**

Patent Number: JP11195069
Publication date: 1999-07-21
Inventor(s): FUJISAKI KIYOTAKA
Applicant(s): OAK NET:KK
Requested Patent: ☐ JP11195069
Application JP19980015605
Priority Number(s):
IPC Classification: G06F17/60
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To improve reliability of objectively determining evaluation points of an article.
SOLUTION: In the titled method, specified information (vehicle number 11) is inputted, article managing data of a managed article is generated based on a data base corresponding to the specified information, and the article is sold based on the article managing data. Thus, the article itself is not necessary to be kept at hand, an article keeping place is not required and also significantly smooth article sales management with high reliability is executed.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平 11-195069

(43) 公開日 平成11年(1999)7月21日

(51) Int. Cl.⁶
G 0 6 F 17/60

識別記号

F I
G 0 6 F 15/21 3 3 0

D

審査請求 未請求 請求項の数 11 O L

(全 12 頁)

(21) 出願番号 特願平10-15605

(22) 出願日 平成10年(1998)1月28日

(31) 優先権主張番号 特願平9-295171

(32) 優先日 平9(1997)10月28日

(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 594100263

株式会社オークネット

東京都港区北青山2丁目7番26号

(72) 発明者 藤崎 清孝

東京都港区北青山2丁目7番26号

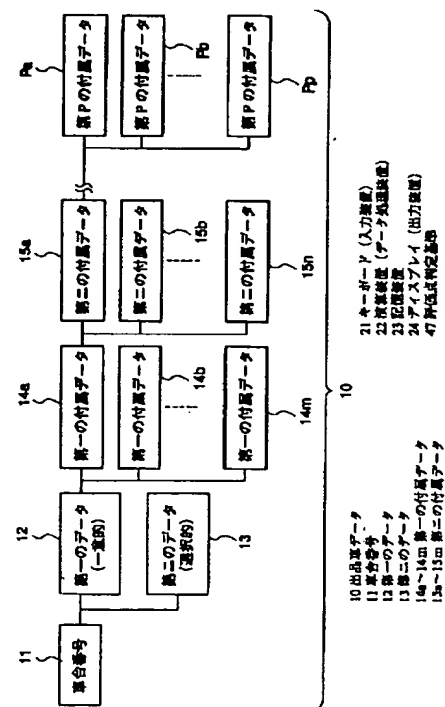
(74) 代理人 弁理士 宮越 典明

(54) 【発明の名称】 無在庫情報販売管理方法、該管理方法を記録した記録媒体及び無在庫情報販売管理のための被管理物品評価装置

(57) 【要約】

【課題】 物品の評価点を客観的に決定することにより信頼性を向上させることが可能な無在庫情報販売管理方法、該管理方法を記録した記録媒体及び無在庫情報販売管理のための被管理物品評価装置を提供する。

【解決手段】 本発明に係る無在庫情報販売管理方法は、特定情報（車台番号11）を入力し、この特定情報に対応させたデータベースに基づき被管理物品の物品管理データを作成することができ、この物品管理データに基づいて物品を販売することができるので、物品自体を手元に保有しなくてよく、物品保管場所も必要とせず、また、信頼性の高い極めて円滑な物品販売管理をすることができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 被管理物品の特定情報を入力することにより、前記特定情報に対応させたデータベースに基づき前記被管理物品の物品管理データを作成し、該物品管理データにより物品売買を可能にすること特徴とする無在庫情報販売管理方法。

【請求項2】 少なくとも物品の特定情報より一意的に確定される第一のデータと、選択的に確定される第二のデータとを有しており、前記第一のデータを確定すると共に、前記第一のデータの下位におかれた第一の付属データが複数存在する場合には、前記第一の付属データを表示し、前記第一の付属データを選択して確定し、前記第一の付属データの下位におかれた第二の付属データが複数存在する場合には、前記第二の付属データを表示し、前記第二の付属データを選択して確定し、以下、前記第一のデータの下位におかれた全ての階層の付属データを順次表示し、前記表示された全ての階層の付属データを選択して確定することを特徴とする請求項1に記載の無在庫情報販売管理方法。

【請求項3】 前記特定情報が車の車台番号であることを特徴とする請求項1又は2に記載の無在庫情報販売管理方法。

【請求項4】 請求項1、2または3に記載の無在庫情報販売管理方法を実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【請求項5】 検査員の各検査データに基づいて、前記検査員が総合評価した物品の総合評価点数と、前記検査員の各検査データに基づいて演算装置が算出した装置評価点とを比較し、前記比較した比較値が特定範囲内の場合には前記総合評価点数と前記装置評価点のうち点数の低い方を採用し、前記比較値が特定範囲を越える場合には再検査又は再評価を示す内容を表示することを特徴とする無在庫情報販売管理方法。

【請求項6】 前記演算装置は、物品の品質を判定するための評価点判定基準を参照して前記装置評価点を算出することを特徴とする請求項5に記載の無在庫情報販売管理方法。

【請求項7】 請求項5または6に記載の無在庫情報販売管理方法を実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【請求項8】 物品管理データを記憶したデータベースを作成し、前記データベース内に記憶されている前記物品を再評価するときは既に記憶されている情報を参照して評価することを特徴とする無在庫情報販売管理方法。

【請求項9】 請求項8に記載の無在庫情報販売管理方法を実行させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【請求項10】 物品管理データに必要な項目を入力可能な入力装置と、

前記物品データを処理することのできるデータ処理装置

と、

データベースや入力データを記憶する記憶装置と、処理されたデータを出力する出力装置とを有し、請求項1、2、5、6または8に記載の無在庫情報販売管理方法を実行するように構成されたことを特徴とする被管理物品評価装置。

【請求項11】 前記物品が車であることを特徴とする請求項1、2、5、6、8、又は10に記載の無在庫情報販売管理方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は流通商品（以下、“物品”という）の無在庫情報販売管理に係わるものであって、特に、中古車等の車両を購入する際に購入者等が参考とする車両の評価のための評価点を算出するための無在庫情報販売管理方法、該管理方法を記録した記録媒体及び無在庫情報販売管理のための被管理物品評価装置に関する。

【0002】

【従来の技術】従来より、物品の売買においては、店頭に表示された物品や、オークションに出品された物品の現物を見て売買が成立する方法が一般的であった。しかし、近年においては、通信により売買が行われるようになってきている。特に、物品の購入にさいしては、その物品固有の正確な情報を確認した上で購入するものであり、例えば中古車の購入に際しては、新車と異なり年式、故障箇所、走行距離など種々の項目を考慮して選ばれるのが普通である。そのため、例えば中古車販売対象となる車両に対しては、従来より評価点がつけられ、この評価点を目安として中古車を評価していた。この評価点をつけるためには、例えば、図9に示すような物品管理データ用のカード（ここでは、オークション用の「出品車カード」を示す）が用いられている。

【0003】図9に示す出品車カード40には、例えば、オークションを特定するオークション特定欄41、申込者を示す申込者欄42、出品車の状態を示す出品車欄43、出品車の修理箇所を示すイラスト欄44、及び特に注意を要する特記事項欄45が設けられており、出品車の品質を保証するための物品データである出品車データ（品質保証データ）が記載できるようになっており、すなわち、物品を評価するために必要な各種の事項が網羅できるように構成されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記中古車の場合のように、物品の評価点は、検査員が検査員個人の経験に基づき決定していたので、個人差による相違があり、物品の購入者たる顧客（オークションにあっては購入業者）に不便であるばかりでなく、さらには一般購入者（消費者）の信頼を損なうおそれがあった。

【0005】更に、中古車オークション等においては、

最近は同一の対象中古車に対して異なる複数の会場で同時にオークションを行う場合が多くなっているが、各会場毎に同一の対象中古車に対する検査員の評価点が異なり、顧客が混乱するという問題があった。さらにまた、一般に、中古車に限らず、他の物品販売においても、販売物品の在庫を少なくすることがより好ましく、特に、大きな物品では、大きな保管場所を必要とすることから、その在庫を少なくすることが望まれる。しかしながら、在庫をすくなくすることによって、顧客の要望に対応できなくなるという問題があった。

【0006】本発明の目的は、このような問題点を解決することにより、物品が手元になくても、物品の販売が円滑にできるように、物品の評価点を客観的に決定することにより信頼性を向上させることが可能な無在庫情報販売管理方法、該管理方法を記録した記録媒体及び無在庫情報販売管理のための被管理物品評価装置を提供することである。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明は無在庫情報販売管理方法、該管理方法を記録した記録媒体及び無在庫情報販売管理のための被管理物品評価装置であり、前述の技術的課題を解決するために以下のように構成されている。すなわち、被管理物品の特定情報を入力することにより、前記特定情報に対応させたデータベースに基づき前記被管理物品の物品管理データを作成し、該物品管理データにより物品売買を可能にすることを特徴とする無在庫情報販売管理方法の特徴とする。そして、本発明の方法においては、例えば特定情報として車台番号を入力することができ、この車台番号に対応させたデータベースに基づき車の出品車データを作成することができる。この方法においては、例えば車台番号を入力するだけで無在庫情報販売管理に必要な出品車データを作成することができる。

【0008】前記無在庫情報販売管理方法は、少なくとも物品の特定情報より一意的に確定される第一のデータと、選択的に確定される第二のデータとを有しており、前記第一のデータを確定すると共に、前記第一のデータの下位におかれた第一の付属データが複数存在する場合には、前記第一の付属データを表示し、前記第一の付属データを選択して確定し、前記第一の付属データの下の下位におかれた第二の付属データが複数存在する場合には、前記第二の付属データを表示し、前記第二の付属データを選択して確定し、以下、前記第一のデータの下の下位におかれた全ての階層の付属データを順次表示し、前記表示された全ての階層の付属データを選択して確定することができる。そして、前記特定情報を、例えば車台番号とした場合は、車台番号に基づく各種のデータを全て自動的に決定することができる。

【0009】本発明に係る記録媒体は、上記の無在庫情報販売管理方法を実行させるためのプログラムを記録し

ている。この記録媒体においては、任意の処理装置で上述の無在庫情報販売管理方法のための、物品管理データ作成を実行することができる。

【0010】本発明の無在庫情報販売管理方法は、検査員の各検査データに基づいて、前記検査員が総合評価した物品の総合評価点数と、前記検査員の各検査データに基づいて演算装置が算出した装置評価点とを比較し、前記比較した比較値が特定範囲内の場合には前記総合評価点数と前記装置評価点のうち点数の低い方を採用し、前記比較値が特定範囲を越える場合には再検査又は再評価を示す内容を表示することを特徴とする。

【0011】この無在庫情報販売管理方法のための、例えば物品管理データ作成においては、検査員が検査を実施して作成した総合評価点数と演算装置が算出した装置評価点との差が所定の範囲内の場合には、点数が小さい方を採用するので、評価点の信頼性を向上させることができる。また、差が所定の範囲を超える場合には、再検査の表示をするので出品車を過大に評価するのを防止することができる。

【0012】前記演算装置は、物品の品質を判定するための評価点判定基準を参照して前記装置評価点を算出することができる。この場合は、物品に対して算出された装置評価点にばら付きがなくなる。

【0013】本発明の記録媒体は、上記無在庫情報販売管理方法を実行させるためのプログラムを記録していることを特徴とする。この記録媒体においては、任意の処理装置で上述の無在庫情報販売管理方法のための、例えば物品管理データ作成を実行することができる。

【0014】本発明の無在庫情報販売管理方法は、物品管理データを記憶したデータベースを作成し、前記データベース内に記憶されている前記物品を再評価するときは既に記憶されている情報を参照して評価することを特徴とする。この無在庫情報販売管理方法においては、市場に中古そして出回る物品の履歴を考慮して評価することができる。

【0015】本発明の記録媒体は、前記無在庫情報販売管理方法を記録していることを特徴とする。この記録媒体においては、任意の処理装置で、無在庫情報販売管理方法の物品管理データ作成を実行することができる。

【0016】また、本発明に係る被管理物品評価装置は、物品管理データに必要な項目を入力可能な入力装置と、前記物品データを処理することのできるデータ処理装置と、データベースや入力データを記憶する記憶装置と、処理されたデータを出力する出力装置とを有し、上記無在庫情報販売管理方法を実行するように構成されたことを特徴とする。したがって、この被管理物品評価装置によれば、物品販売用の物品管理データを自動的に作成できる。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る無在庫情報販

売管理方法、該管理方法を記録した記録媒体及び無在庫情報販売管理のための被管理物品評価装置について、その好ましい一実施の形態を参照して詳細に説明する。

【0018】図1は、本発明にかかる無在庫情報販売管理方法のための、物品管理データ（ここでは、車両のオークション用の「出品車データ」）の作成を説明する図である。同図に示すように、この物品管理データの作成においては、まず、物品販売に必要なデータの収集を行うが、この場合、オークション用の中古車を例にすると、中古車の特定情報である車台番号11が検査員によって入力される（物品検査の実施してデータ入力）。そうすると、予め用意されたデータベースから、この車台番号11に対応して一意的に決定される例えば車名やグレードなどの第一のデータ12が出力され、これが適宜な表示手段（図示せず）に表示される。

【0019】また、車台番号11に対応して選択的に決定される第二のデータの欄が表示され、この欄に検査員が例えば登録番号や走行距離などの第二のデータ13を入力するようになっている。第一のデータ12を確定する場合は、その下位におかれた第一階層の第一の付属データ14a~14mが複数存在する場合には、これらの第一の付属データ14a~14mが表示され、その中から該当するものが検査員によって選択されて確定される。第一の付属データが一個だけ存在する場合には、それを選択する必要がないので確定されたものが表示される。

【0020】次に、例えば第一の付属データ14aの下位におかれた第二階層の第二の付属データ15a~15nが複数存在する場合には、これらの第二の付属データ15a~15nが表示され、その中から該当するものが選択されて確定される。第二の付属データが一個だけ存在する場合には、それが確定されて表示される。

【0021】同様に、他の第一付属データ14b~14nに複数の第二の付属データが存在する場合は、これらの第二の付属データが表示され、その中から該当するデータが選択されて確定される。以下、同様の手順で第一データ12の下位におかれた第P階層の第Pの付属データPa~Ppまで順次表示され、その中から該当するデータが選択されて確定される。これにより、出品車の車台番号11に対応した出品車データ10が全て作成される。

【0022】図2は、物品管理データである上述のオークション用の出品車データ10を作成すると共に、この出品車データ10に基づいて出品車の評価を行うための被管理物品評価装置である出品車評価装置20を示す。この出品車評価装置20は、オークションにかけられる出品車の出品車データ10に、必要な項目を入力可能な入力装置である例えばキーボード21と、出品車データ10を処理することのできるデータ処理装置である演算装置22を有している。

【0023】また、この出品車評価装置20は、データベースや入力データを記憶する記憶装置23と、処理されたデータを出力する出力装置であるディスプレイ24と、作成された出品車データ10を印刷するプリンタ25と、記録媒体を読み取る読取装置26を有している。

【0024】キーボード21、ディスプレイ24、プリンタ25はそれぞれインタフェース21a、24a、25aを介してシステムバス27に接続され、このシステムバス27を介して演算装置22に接続されている。更に、この演算装置22は、システムバス27及びインタフェース28aを介して外部のホストコンピュータ28に接続されている。

【0025】この出品車評価装置20においては、上述した出品車データ10を作成するためのプログラムを記録した記録媒体（図示せず）が読取装置26で読み取られ、このプログラムに従って出品車データ作成処理が行われる。また、検査員は出品車評価装置20を操作するとき、従来の出品車カードに記入するデータと同様のものを、キーボード21（図2参照）から入力したり、ディスプレイ24に表示されたデータから該当するデータを選択したりするようになっている。

【0026】出品車データ作成処理は、図3に示すようにデータベースとして記憶装置23（図2参照）に格納されている評価点判定基準47に基づいて行われる。この評価点判定基準47は、出品車の程度を例えば0点~9点まで10段階に分けたものである。例えば0点は修復歴のある車両の評価点であり、1点はスクラップ車両の評価点である。また、9点は当年モデルの未登録車両又は登録1カ月以内の新車両で走行500km以内のものの評価点である。同様に2点~7点の評価内容も決められている。

【0027】出品車評価装置20によって出品車データ作成処理を行う場合は、まず図4に示すように出品車評価装置20のディスプレイ24に検査情報画面50が表示される。検査情報画面50には、上述の出品車カード40と同様なオークション特定欄41、申込者欄42、出品車欄43が設けられている。なお、図中の符号51は印刷、修正、終了などを行う操作ボタンを示す。

【0028】この検査情報画面50が表示された後、図5に示すように検査員が最初に出品車欄43の車台No.欄43aに出品車の車台番号11を入力する。そうすると、記憶装置23（図2参照）に格納されているデータベースから車台番号11に対応して一意的に決定される第一のデータ12（図1参照）が読み出されて表示される。

【0029】本実施の形態では、図6に示すように第1のデータ12として車名12a、グレード12b及びこれに対応する排気量12cが表示される。なお、車名12a及びグレード12bがそれぞれ複数存在する場合は、検査情報画面50上に開かれた別画面に表示され、

これを検査員が選択して確定するようになっている。

【0030】車名12a、グレード12b、排気量12cが確定された後、車台番号11に応じて選択的に決定される第二のデータ13が検査員によって入力される。この第二のデータ13としては、例えば登録番号13a、走行距離13b、車検期限13cなどがある。

【0031】また、例えば、車体が全塗装（オールペイント）されているか否か、防錆仕様か否か、現行モデルか否か等の自動車全体にかかわる状態を、評価点演算のためのデータとして入力する。

【0032】このようにして検査情報画面50の各項目が確定した後、図7に示すようにダメージチェック画面60がディスプレイ24に表示される。このダメージチェック画面60では、検査員によって各部の傷、さび、凹み、要板金、要修理などの状況が、これを示す記号、例えばA、B・・・X、Y・・・などによって各部に入力される。

【0033】ダメージチェックが終了した後、図8に示すように評価画面70がディスプレイ24に表示される。この評価画面70には、出品車の色欄71、冷房欄72、シフト欄73、総合評価点欄74などが設けられており、該当するものを検査員が選択するようになっている。

【0034】なお、出品車が過去に取り扱った車両である場合には、図5で示したように車台番号11を入力することにより、以前に作成したデータが読み出されてディスプレイ24に表示され、このデータを現在の状況に合わせて訂正して、総合評価点E1を付けることになる。

【0035】このようにして、検査員が総合評価点E1を付けた後、演算装置22では検査員の総合評価点E1とは別に、上述の評価点判定基準47（図3参照）を参照して装置評価点E2が算出される。そして、検査員の付けた総合評価点E1と演算装置22が算出した装置評価点E2との差e（ $e = E1 - E2$ ）が算出される。

【0036】そして、この差eが所定値Δ以下の場合には、総合評価点E1と装置評価点E2のうちいずれか小さい方が採用され、これがディスプレイ24に表示される。これに対して、差eが所定値Δを越える場合は、再検査又は再評価することを示す内容がディスプレイ24に表示される。この場合は、上述の処理操作を再度行って、再検査又は再評価することになる。出品車の評価が確定した場合は、各データがホストコンピュータ28に伝送されてオークションに利用される。

【0037】なお、上述の出品車データ作成処理は、読取装置27で読み取り可能な記録媒体に上述の出品車データ作成方法（物品管理データ作成方法）を示すプログラムが記録されており、このプログラムに基づいて行われる。

【0038】このように、本発明に係る無在庫情報販売

管理方法においては、物品管理データの作成は、例えば車台番号11を入力するだけで、第一のデータ11及びその付属データを自動的に作成することができるので、検査員が入力する手間を省くことができると共に、入力漏れや入力ミスを防止することができる。

【0039】また、検査員の付けた総合評価点E1と出品車評価装置20が算出した装置評価点E2との差eが所定値Δ以下のときには小さい方の評価点を採用し、所定値Δを越える場合には再評価するようになっているので、出品車を過大に評価することがなくなり、データの信頼性（品質保証機能）が向上する。また、各データの入力漏れや入力ミスを小さく抑えることができる。更に、出品車の履歴を考慮して評価するようになっているので、例えば走行距離などに不審な点が見られても、以前のデータを見ることにより適正な評価をすることができる。

【0040】また、本発明の出品車評価装置20においては、演算装置22によって装置評価点E2が自動的に算出されるので、検査員の手間を省くことができると共に、入力ミスや入力漏れを防止することができ、出品車の評価を適正に行うことが可能になる。

【0041】本発明に係る無在庫情報販売管理方法ならびに該方法を実施可能な装置によれば、上記実施の形態のように、大きな物品である例えば中古車両のオークションに適用する場合、すなわち、出品車両について売買可能な情報を適切なシステムにて管理することにより、車両自体を保有しなくても（無在庫で）、極めて円滑な中古車両販売が可能なる。

【0042】また、本発明に係る無在庫情報販売管理方法は、上記実施の形態のような中古車オークションに適用する形態に限るものではなく、中古車以外の他の種々物品を対象とすることができる。また、本発明の方法は、その販売形態についても、上記の実施の形態の如くオークションのような形態に限るものではなく、種々の形態を取りうるものであり、例えば、インターネットなどの通信回線を利用して、前述の物品管理データ（出品車データ）という情報を基にして、一般消費者に対して、物品（車両自体）を保有しない無在庫販売をすることができる。更にまた、本発明に係る無在庫情報販売管理方法は、対象物品が中古車に限定されるものではなく、他の中古物品或いは、中古でない物品についても適用可能であることは勿論である。

【0043】

【発明の効果】以上説明したように、本発明に係る無在庫情報販売管理方法によれば、被管理物品の特定情報を入力することで、この特定情報に対応させたデータベースに基づき被管理物品の物品管理データを作成し、この物品管理データを基に販売することができるので、物品自体を手元に保有しなくても、信頼性の高い極めて円滑な物品販売をすることができ、特に、大きな保管場所を

必要とする物品であっても販売側の物品保管場所を必要とせず、極めて好ましい販売形態を実施することができる。

【0044】本発明に係る無在庫情報販売管理方法において、物品管理データである例えば車両データ（出品車データ）作成は、車台番号を入力するだけで車両データを作成することができるので、入力の手間を省くことができる。また、本発明に係る無在庫情報販売管理方法によれば、物品管理データである例えば車両データ作成に

10 おいては、車台番号に基づく各種のデータを全て決定することができるので、更に入力の手間を省くことができ、入力ミスや入力漏れを防止できる。

【0045】本発明に係る記録媒体によれば、適宜な処理装置に読み取らせることにより、物品管理データの作成を所定の手順で動作させるもとで、該データを作成することができるので、多数のパソコンで同一のデータ作成処理を行うことができる。

【0046】また、本発明に係る無在庫情報販売管理方法によれば、物品管理データの作成において、検査員が作成した総合評価点数と演算装置が算出した装置評価点との差に基づいて出品者を評価するので、評価データの信頼性を上げることができる。上記演算装置が出品車の品質を判定するための評価点判定基準を参照して装置評価点を算出する場合は、算出された装置評価点にばら付きがなくなり、信頼性が向上する。

【0047】本発明に係る無在庫情報販売管理方法によれば、物品管理データの作成において、物品の履歴を考慮して評価することができるので、物品が中古車の場合、その中古車の走行距離などに不審な点があっても、

30 前回の走行距離などと比べることにより適正に評価することができる。また、本発明に係る被管理物品評価装置によれば、物品の評価を自動的に行うことができるので、検査員の入力の手間を省くことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る無在庫情報販売管理方法に適用する物品管理データ（出品車データ）の作成形態を示す図である。

【図2】本発明に係る被管理物品評価装置を示す図である。

【図3】本発明に係る無在庫情報販売管理方法に適用する評価判定基準を示す図である。

【図4】本発明に係る無在庫情報販売管理方法の一実施の形態の検査情報画面を示す図である。

10 【図5】本発明に係る無在庫情報販売管理方法の一実施の形態の検査情報画面を示す図である。

【図6】本発明に係る無在庫情報販売管理方法の一実施の形態の検査情報画面を示す図である。

【図7】本発明に係る無在庫情報販売管理方法の一実施の形態のダメージチェック画面を示す図である。

【図8】本発明に係る無在庫情報販売管理方法の一実施の形態の評価画面を示す図である

【図9】従来の出品車カードを示す図である。

【符号の説明】

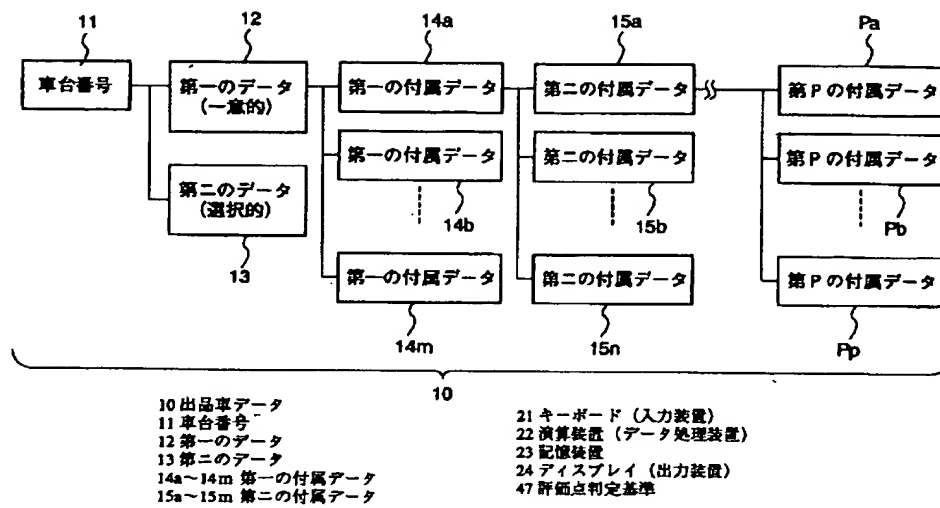
- 10 出品車データ（物品管理データ）
- 11 車台番号（特定情報）
- 12 第一のデータ
- 13 第二のデータ
- 14 a～14 m 第一の付属データ
- 15 a～15 n 第二の付属データ
- 20 出品車評価装置（被管理物品評価装置）
- 21 キーボード（入力装置）
- 22 演算装置（データ処理装置）
- 23 記憶装置
- 30 24 ディスプレイ（出力装置）
- 47 評価点判定基準
- E1 検査員の総合評価点
- 5
- 14

【図3】

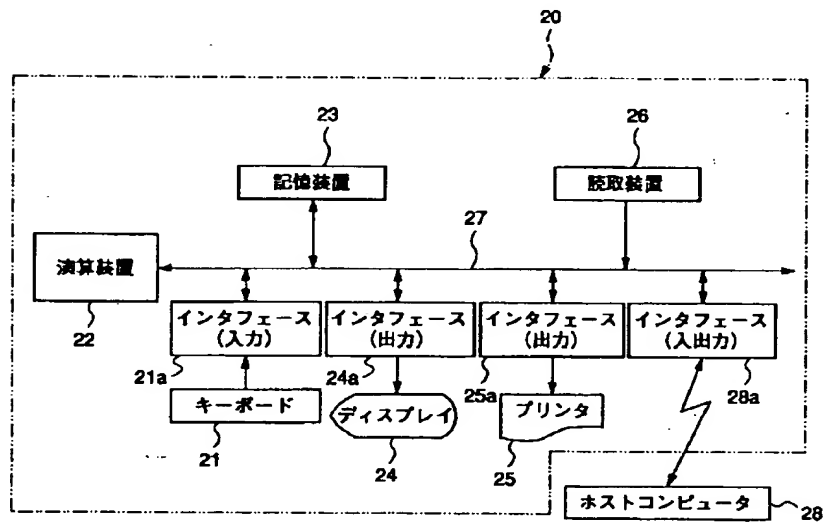
47

| | |
|----|---------------------------------------|
| 9点 | 当年モデルの未登録車又は登録1ヶ月以内の新車種で走行500km以内のもの。 |
| 8点 | 登録後6ヶ月未満の車種で走行が3,000km以内のもの。 |
| 1点 | スクラップ車。 |
| 0点 | 修復歴車。 |

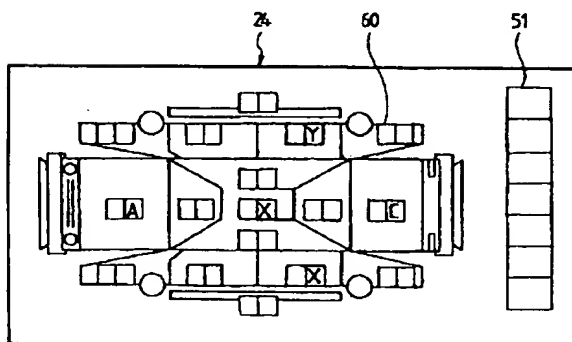
【図1】



【図2】



【図7】



[illegible]

50

[illegible]

50

Figure 1 is a schematic diagram of a vehicle information input form. The form is divided into three main sections: 41 (Vehicle Code), 42 (Vehicle Details), and 43 (Vehicle Identification). Section 41 includes fields for '車種コード' (Vehicle Code) and '車種' (Vehicle Type). Section 42 includes fields for 'メーカー' (Manufacturer), '型式' (Model), '年式' (Year), '走行距離' (Mileage), '重量' (Weight), and '車高' (Height). Section 43 includes fields for '登録番号' (Registration Number) and '車検' (Inspection). The form is labeled with various reference numerals: 11, 12a, 12b, 12c, 13a, 13b, 13c, 24, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100.

【図 8】

Figure 8 is a schematic diagram of a form layout, likely for a questionnaire or survey. The form is enclosed in a rectangular border and contains several sections, each with a label and a set of radio button options.

The sections are as follows:

- Section 71 (Color):** Labeled "色" (Color). It contains four rows of radio button options:
 - クロ ●シロ ○シルバー ○---
 - ○--- ○--- ○---
 - ○--- ○--- ○---
 - ○--- ○--- ○グリーン
- Section 72 (Air Conditioning):** Labeled "冷房" (Air Conditioning). It contains one row of radio button options:
 - AC ●シロ ○--- ○---
- Section 73 (Shift):** Labeled "シフト" (Shift). It contains one row of radio button options:
 - FA ○--- ○--- ○他
- Section 74 (Overall Evaluation):** Labeled "総合評価" (Overall Evaluation). It contains three rows of radio button options:
 - 100 ○90 ●80 ○---
 - ○--- ○--- ○---
 - ○--- ○--- ○---

Additional labels and elements include:

- 70:** A bracket on the left side of the form, indicating the overall form area.
- 24:** A bracket at the top center of the form, indicating the top section area.
- 51:** A bracket on the right side of the form, indicating the right section area.
- E1:** Two labels at the bottom of the form, pointing to the bottom corners.

【図 9】

3

[illegible]

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.